



勿殿  
紹侯  
外の  
彼  
しま  
す  
女  
を  
ク

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止





僕の彼女を  
紹介します



〇〇君さあ  
休んでばっかで  
長くない？

ねー突然  
無断欠席とか

風邪じゃなくて  
インフルじゃね？

いやいや  
この時期に  
ないでしょ(笑)

だよねー  
てかインフル  
うつされても困るし

それなw

アイツ独り暮らし  
なんでしょ？

金欠で病院  
いけないとかじゃね？

え、マジ？  
独り暮らし？  
なんで？

さー知らなーい

もしかして  
知らないうちに  
死んでたりとかw

ちよつとー  
やめてよもー

昨日のメチャ怖  
見たばっか  
なんだからー

あー！  
それ多分  
ウチも見た！

あのベットの  
女の子のヤツ  
やばくない？

あの人学校に  
来なくなつて  
1週間

ギヤーやめろ！  
思い出すわバカ！



驚くほど平和  
そのものだった

あの人の彼女では  
無くなったことで

接触はなくなり  
連絡は途絶えた

学校でも話題に  
挙がることは  
あったものの

あつという間に  
たわいもない  
会話に紛れていった

なつちゃんとも  
誤解が解け

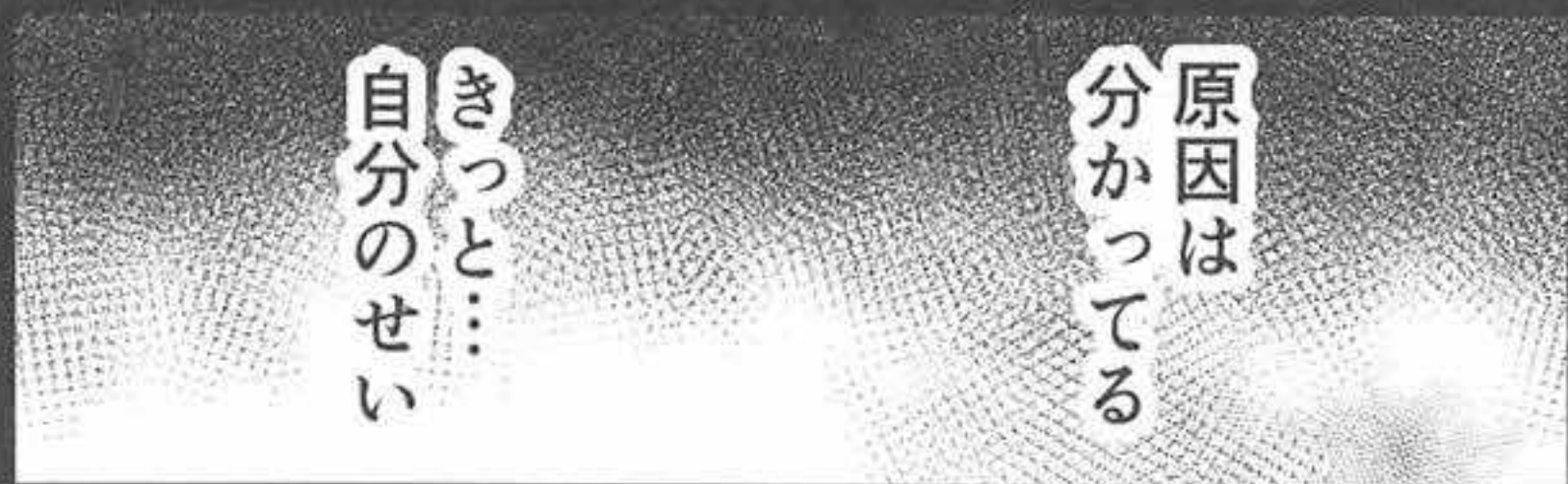
ここなつの活動も  
順調で……

変わったのは  
あの人  
居ないこと



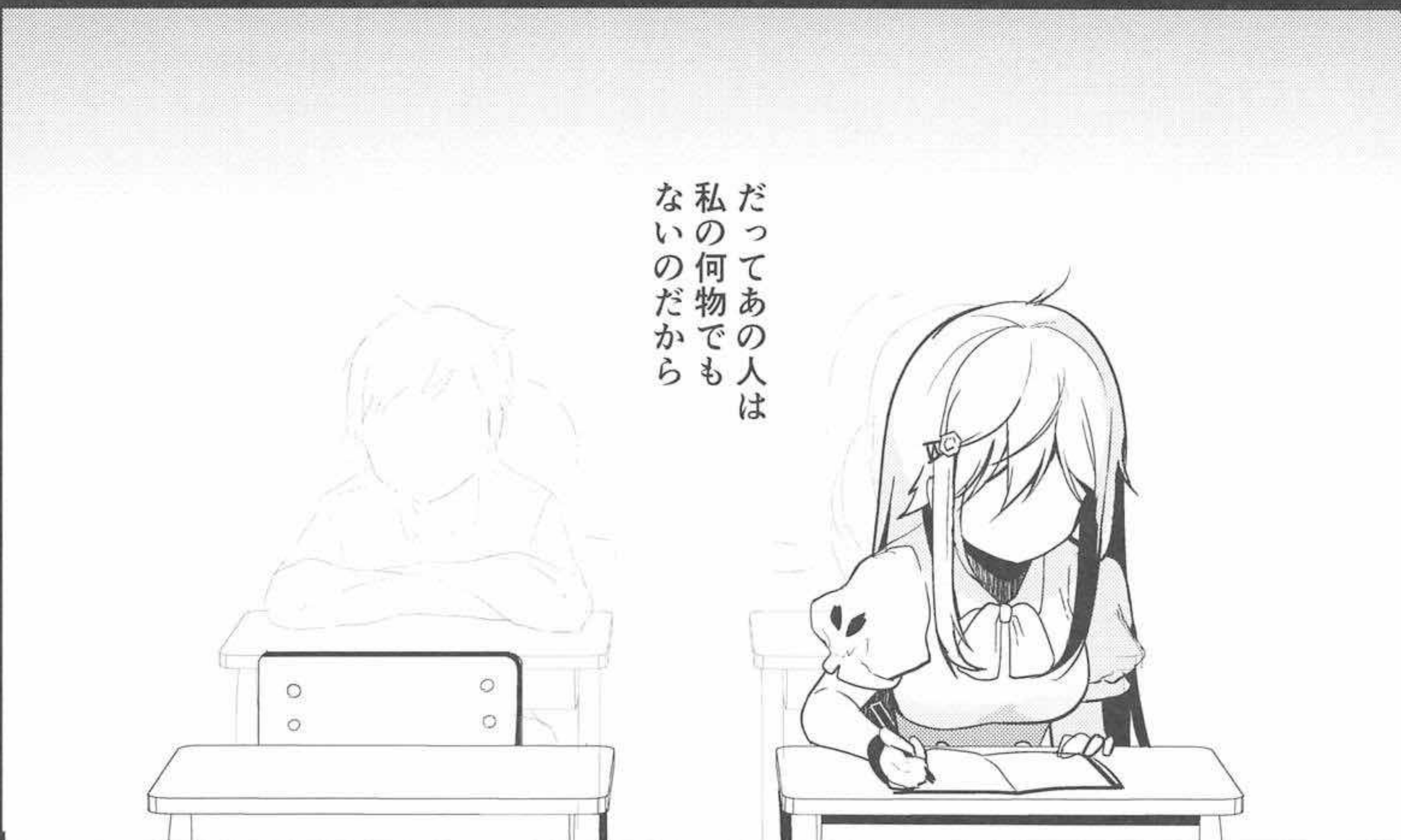


あれから私は  
一度も連絡を  
していない



原因は  
分かってる

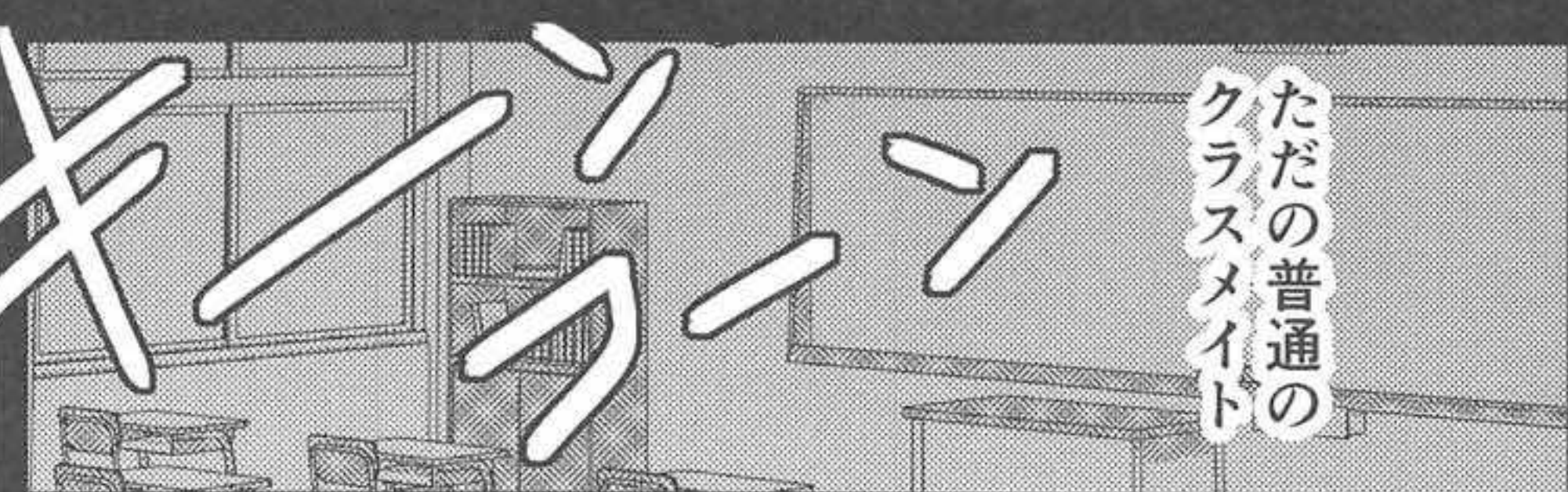
きっと…  
自分のせい



だってあの人は  
私の何物でも  
ないのだから



だけど…  
どうして…?



ただの普通の  
クラスメイト



今はこうして  
何も無くなった

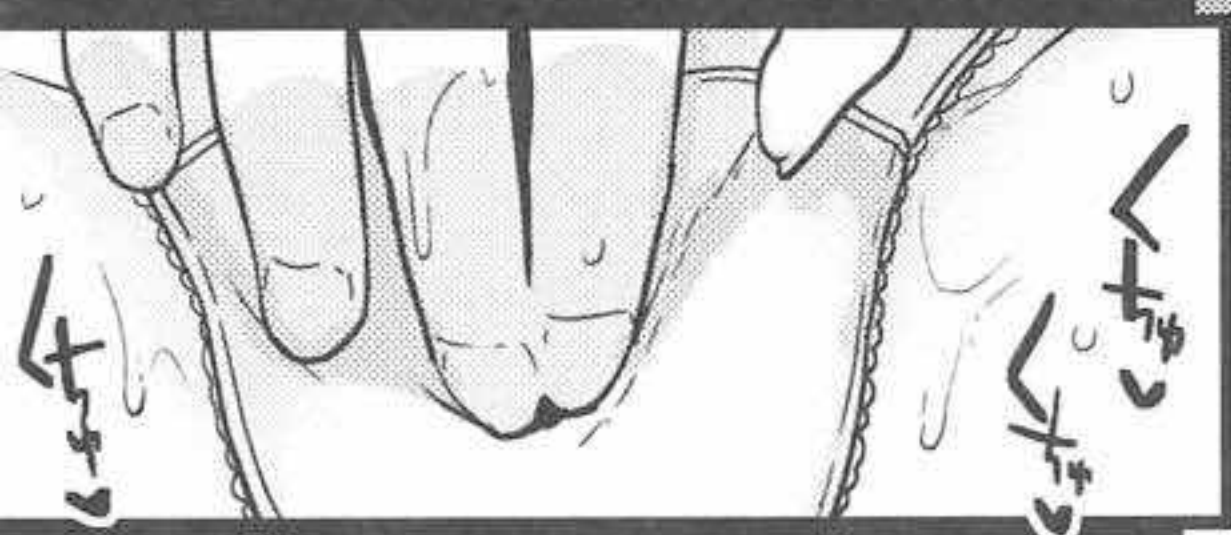
カーン  
フーン



あの人は  
居ないのに

どこへ行っても  
どこを見ても

記憶がフラッシュ  
バックして



頭が、体が  
覚えている





「どうして突然あんな事を？」

「今まであんなに心菜を求めていたのに何故？」

「私のことは本当は好きじゃなかったの？」

たくさん沢山  
考えたけど





!!: 答えは  
見つからない

もう一度  
会いに行こう

その答えが  
見つければ

それで  
終わり

そう  
終わり



びびり  
びびり  
びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

...

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり



私は何かを  
期待してる？

でも

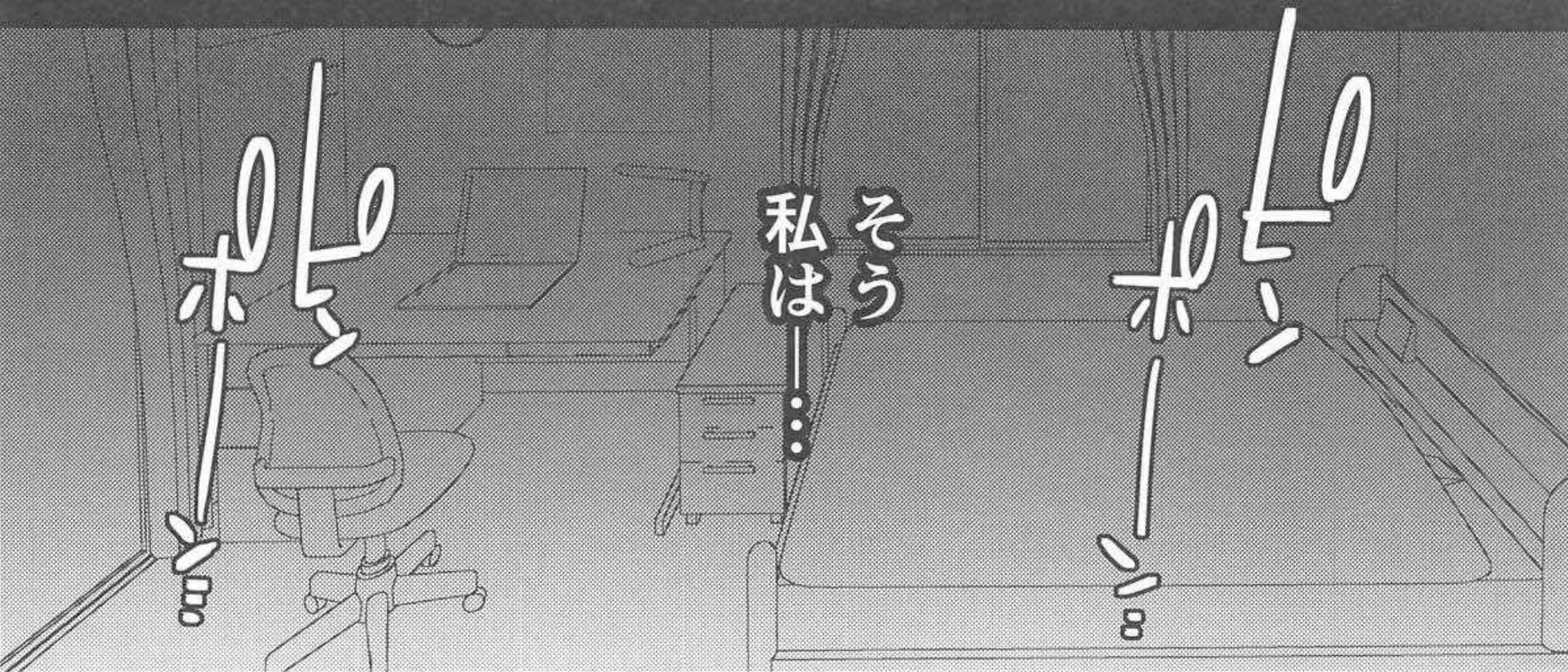
本当に？

あの人に会って  
何のメリット  
がある？

天使なんか  
もう何処にも  
いないんだ

嫌なのに  
何故会いに  
行くの？

大事なフアンを  
裏切りやがって  
ふざけんなよ

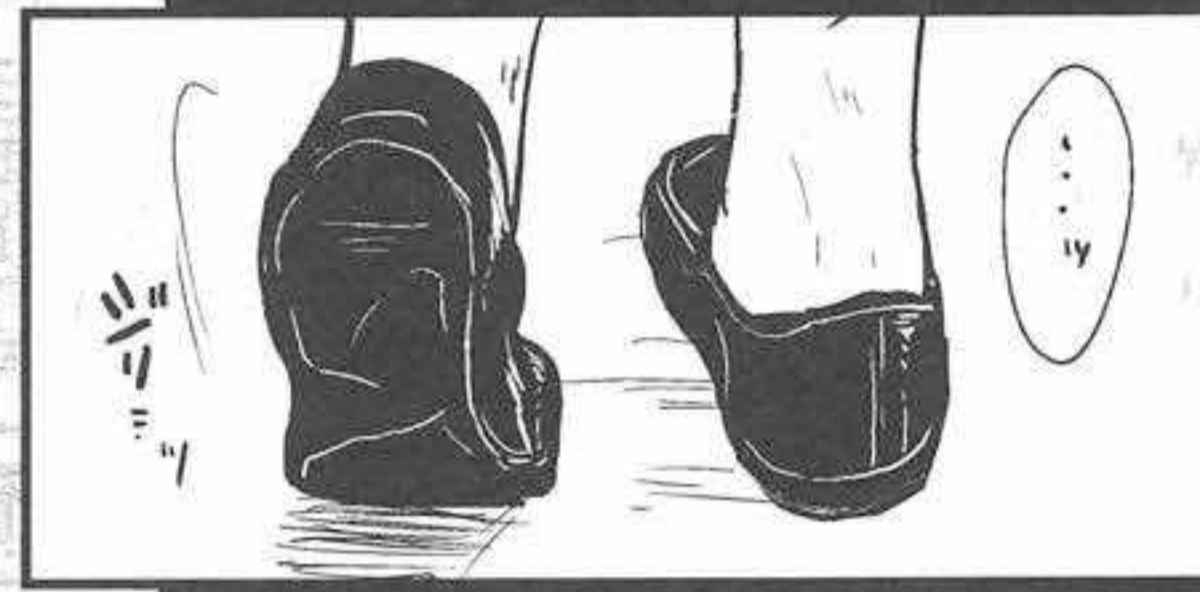
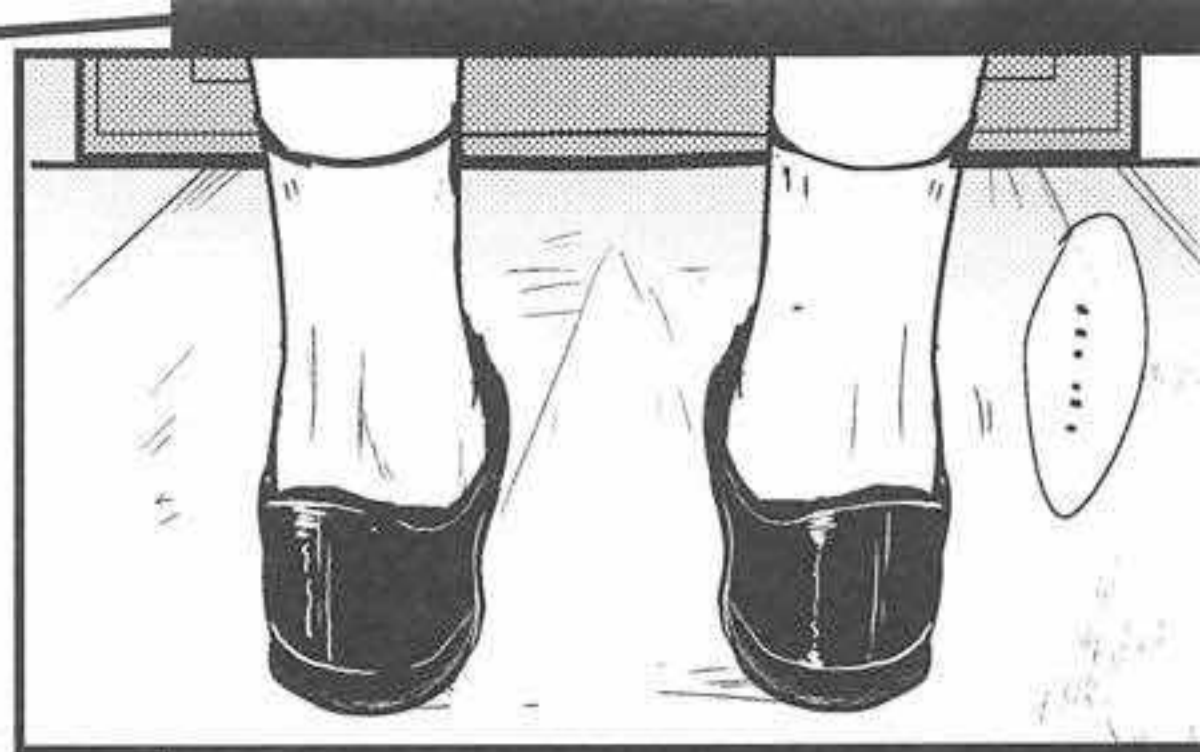


そう  
私は...





出るわけ…  
ないよね…



どうして来たの？





ココに来たら  
また酷い目に

合うって  
思わなかった？

なんで…  
そんなこと  
言うの…？

そんな事…  
知ってるよ

え…？

心配した  
んだよ…っ

彼氏面されて  
振り回されて

犯されるかもって  
思わなかったの？

でもこれも全部…  
心菜のせいかなって…

そう考えたら  
苦しくて…  
苦しくて…

心菜の事…

なんで…っ  
こんなに苦しく  
させるの…っ？

いつも頭の中が  
ぐしゃぐしゃで

体も心もあなたに  
出会ってから  
変になって…っ

学校…休んでから  
クラスの皆は  
変なこと言うし…

来なくなっ  
て連絡もないし…

あなたは  
私のことが…っ





っ…っ…

…?

っ…

お…

お…

お…

っ…

…

ごめんね

ごめんね…  
心菜ちゃん

僕は心菜ちゃんを  
悲しませるつもりは  
なかったんだ…

ガッ  
グッ  
グッ





僕が居る意味は  
心菜ちゃんだよ

心菜ちゃんは  
僕の光なんだ

えっ……



ただ心菜ちゃんが  
可愛くて少し  
意地悪したくて

傷つけたのは  
本当にごめん……

僕は心菜ちゃんが  
いてくれるだけで

それだけで  
嬉しいんだ



今度は  
あなたが

心菜を  
救って……



だから  
本当にごー

……なら

証拠  
みせて……







濡れてる...

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」

「アハハハハ」













心菜ちゃん

心菜ちゃん……っ

心菜ちゃん……っ！

は

は  
は

は  
は

は  
は

は  
は

は  
は

は

は  
は

は  
は





あつ...

もうすぐ  
イキそ...

ぜんぶ  
ちようだい...

ささ...

ア

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン









まだダメ…  
もっと…





…多分  
この選択は  
間違いだった

私はここに  
居るべき  
ではない

なっちゃんに  
言ったら  
なんて  
言うのかな…

…痛いぐらいに  
分かっている

ふもふも  
うもも  
うもも…

だってこの人は  
こんなにも

私だけを  
見つめている

この人は  
私が全てで

「東雲心菜」の  
存在する理由を  
つけてくれた人

私は無条件に  
愛される幸せが  
気持ち良かった





この場所も  
いつか終わりが  
来るだろう

明日かも  
しれない

あ  
ん  
ん

この関係は  
本来有るべきでは  
ないのだから

でもそんな  
リアルは  
要らない

押し寄せる  
波のように

流れ込んでくる  
確かな現実に  
目を背けながら

今この瞬間の  
感覚に

身を委ねて

私は……

はっ

さっ



目を  
閉じた



僕の彼女を殺す時。 end



ひなビタはリアルタイムで共に生活している・彼女たちは  
生きているっていうのが改めて良いですね…  
どうしてもそうなるとう終わりが来てしまうっていうのも現実ですが…。

ひなビタここなつは私たちと変わらない普通の高校生活がある。  
彼女たちも高校生の恋愛をしてると思うんです。  
「僕の彼女を紹介します」はそういう部分を描きたかったのです。  
(私の性癖でゆがんだ形にはなってしまいましたが…)

いやでも正直な話、同じクラスに現役アイドルやCDデビューしてる  
可愛いクラスメイトがいたらやっぱりいろんな意味で  
意識しちゃいますよね…。

なりきり1クラスメイト目線でいうと、彼女たちの活動がSNSや  
サイトを通して知れるところがエモですね…!!!  
純粹にストーカー気味に情報を追えるし、自分は表にならない  
学校の姿を知っているってところ、ヤバくないですか?(早口)  
私も主人公と同じでシコリ倒してると思います。

さてさてこれでこの主人公と心菜ちゃんのお話は終わったのですが  
またひなビタ関連でお話作りたいですね…!

はい!それでは改めましてこの本を購入してくださり、  
あとがきまで読んでくださって本当にありがとうございます!

「僕の彼女を紹介します」皆様色々なとらえ方や  
ご意見があると思います。エゴサマンなのでいろいろな意見  
を見かけますが、全部全部うれしいです。  
何かありましたらпойっとTwitterでもピクシブでも  
貰えると嬉しいです!ご意見ご感想お待ちしております!

椎架ゆの



「僕の彼女を紹介します」あとがき

ここまで読んでくださった皆様、応援してくださっている方ありがとうございます。

「僕の彼女を紹介します」、ようやく完結を迎えました。初めは純粹無垢な心菜ちゃんと根暗キモオタとで関係を持たせたい！という気持ちから始まったのですが、2巻を描くことになり自分も「この二人はどうなってしまうのか」と悩みまくりました。

今回の三巻ではここなつライブもあったせい？でどんな結末に仕上げたいかほんとうに迷って、4～5ルートほど案を出し合いながらあーだこーだ身内とサイゼリアで討論してました。

心菜ちゃんというキャラクターについて、共依存が似合うキャラだなんていうのがあってこのお話はこういった形で締めくくられました。

皆さんはどんな結末が好みですかね？

ここなつの「過去」、両親～事務所のいざこざなど色々人間不信になるフラグがありまくりな二人ですが人の「愛」とか「恋」には恐らく疎いじゃないですか！

もちろん心菜的にはなっちゃんが一番なんですけど、やっぱり家族の一番と恋愛の一番は別々で。

こういった子が悪い男に常識や価値観を無意識的に改変されて気づいたときにはもう戻れない、相談できない、でもこの関係が「悪」で、本当になくなってほしいとは思ってない。

そういうずぶずぶな関係サイコーです！！



# 奥付

僕の彼女を紹介します3

2018/08/10  
COMIC MARKET 9 4

発行 椎架ゆの

Chocolate Synapse

([mail:chocosyna@gmail.com](mailto:chocosyna@gmail.com))

印刷 株式会社栄光 様

18歳未満の閲覧・購入  
スキャンデータのアップロード  
共有等を禁止します。





Chocolate  
Synapse